

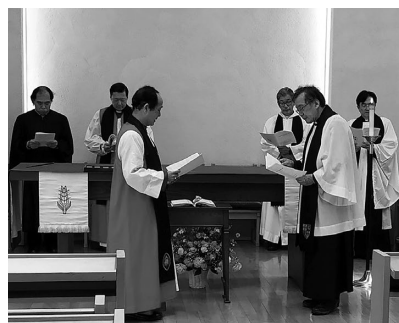
一般社団法人日本聖徒アンデレ同胞会
〒105-0011 東京都港区芝公園3-6-18
日本聖公会東京教区会館内
3-6-18 Shibakoen, Minato-ku, Tokyo
TEL 03-3436-4325 FAX 03-3432-1696
http://www.brotherhood-st-andrew-japan.org

BSA 会報《季刊発行》

発行人 足立 征三郎
編集者 萩谷 長生
印刷所 株式会社スコポレーション

視座の変容を求めて

聖公会神学院 校長 中村邦介
司祭 アンデレ



神学院校長就任式
中央右側が中村校長 (2020.5.11)

からない状態でした。特に飛行ルートにはスペインの岩山が多数あり、不時着可能な地点が限られていたのです。そのため彼は不安に駆られてベテランパイロットの友人ギヨメからアドバイスをもらうことにしました。彼が地図を携えて部屋を訪ねると、ギヨメは全く予想外のことを教えてくれたのです。彼はある場所にある「三本のオレングの樹」について、また「一軒の農家とその主人と夫婦」について語りだしたのです。

こうして不時着可能な地点を探り出そうとしていた地図には、人々と大地の営みが次々と書き込まれていきました。ギヨメはこうしてサンテグジュペリにその初飛行の不安から、むしろ人々の生の営みや大地への愛を伝えたのです。

こうしてそこではいつしか不安そのものが変えられて、不時着可能な地点を確定する必要が消滅していったのです。そして学生時代は立教大学グリーククラブに所属、卒業後もOBとして、亡くなる2年前まで毎年恒例の立教大学メサイアに出場するなど、終生歌うことに情熱を燃やした。

母教会は東京聖三一教会。2004年に元会長で同じ教会の寺内安彦兄の推薦でBSA本部の監事に就任、2009年に理事に推薦された。同年寺内会長の後を継いで第11代会長に就任、3期にわたりBSAの発展に尽くした。

特に力を入れたのが会員倍増計画とクワイア・フェスティバルの開催であった。会員倍増計

新型コロナ・ウイルス感染拡大の脅威は依然として続いています。社会全体はようやく緊急事態宣言を解除して、「正しく恐れること」を心掛けてニューノーマルな生活に取り組んでいます。

大地への不安は命を支える大地への愛へと変容したのです。神学教育に与えられている課題も、このような自己の視座の変容の過程に関わる事柄です。私たちの生きていく世界は、あふれるほどの情報に比例するかのようになり、また多くの不安を募らせています。安心や安全への懸念は際限なく昂じて、そのためにいつしか私たちの生きていく生命の全体、そしてそのつながりや深みへの受けとめが抜け落ちてしまうのです。

テグジュペリがそうであったように不安の中で不時着地点を探し求めるあり方から、人々と大地への営みへの愛に目覚めさせられていく視座の変容が今切実に求められているように感じます。神学教育に必要なことも、このような言わば視座の「逆遠近法」に他なりません。

さて神学院は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、新年度から授業の延期やオンライン授業の導入など、通常の学期とは異なる対応に迫られています。しかし全寮制という利点もあって、落ち着いた学校

生活が続いています。今年度から「信徒の奉仕職・召命コース(約八ヶ月)」という新しい教育課程を開始し、三名の方々が受講しています。BSA会員染谷孝章、福永澄両兄をはじめ尾関敏明氏、直井岳兄の四名の新入生と三年次三浦千春姉が今学期の学生として学んでいます。

また新しい教員スタッフとして新約学が専門の山野貴彦氏、また事務職員として室井範子氏が着任しています。神学院のために、皆様のお祈りとご支援を心よりお願いいたします。

このような時代環境の中で、私たちの教会は、聖職者の減少や教勢の衰退そして財政の逼迫などの課題を抱えながら、今般のコロナ問題の影響で、これまで通りでは立ち行かない更なる不測の事態に直面しています。聖公会神学院もまた神学教育について様々な検討を迫られ模索を続けています。しかし容易に解決策を見出しえない状況の中で、根本的な視座は見失わないように戒めています。

「星の王子さま」の作者サンテグジュペリは航空パイロットの草分けの人物でした。彼が見習い中の時のことです。フランスからアフリカ北部への初飛行で、当時の飛行機の性能は非常に悪く、いつ機能不全に陥って不時着を余儀なくされるかわ

2020年度のBSAセミナーについては、10月3日の開催予定で準備を進めてきました。テーマは「来日宣教師の働きと教区編成」です。

しかし、東京都内の1日当たりの新型コロナウイルス感染者数が7月に入って1000人を超えるなど予定通りに開催できる見通しが立ちません。

画では、自ら先頭に立って声をかけ、かなりの成果をあげた。会長就任時から念願のクワイア・フェスティバルも2015年11月に実現、全国から10団体に参加、会場の立教学院諸聖徒礼拝堂を満員にした。

本人は2回目の開催を強く希望していたが、体調を崩した事もあり、叶わなかった。昨年11月30日のBSA総会出席が、私たちの前に姿を現した最後となった。

そこで私にはあるエピソード(矢野智司「自己変容という物語」より)を繰り返し思い起こしています。

かねて病氣療養中であったBSA前会長の砂田郁郎さんが4月22日に亡くなった。享年86歳。砂田さんは、1956年に立教大学を卒業、民放のラジオ局に就職した。

学生時代は立教大学グリーククラブに所属、卒業後もOBとして、亡くなる2年前まで毎年恒例の立教大学メサイアに出場するなど、終生歌うことに情熱を燃やした。

母教会は東京聖三一教会。2004年に元会長で同じ教会の寺内安彦兄の推薦でBSA本部の監事に就任、2009年に理事に推薦された。同年寺内会長の後を継いで第11代会長に就任、3期にわたりBSAの発展に尽くした。

特に力を入れたのが会員倍増計画とクワイア・フェスティバルの開催であった。会員倍増計

そのために、このまま準備を進めることはできないと判断、今年度のBSAセミナーの開催を延期することといたしました。今後の予定は、改めて本紙やホームページを通じて、ご案内いたします。

砂田郁郎・前会長逝去



かねて病氣療養中であったBSA前会長の砂田郁郎さんが4月22日に亡くなった。享年86歳。砂田さんは、1956年に立教大学を卒業、民放のラジオ局に就職した。

学生時代は立教大学グリーククラブに所属、卒業後もOBとして、亡くなる2年前まで毎年恒例の立教大学メサイアに出場するなど、終生歌うことに情熱を燃やした。

母教会は東京聖三一教会。2004年に元会長で同じ教会の寺内安彦兄の推薦でBSA本部の監事に就任、2009年に理事に推薦された。同年寺内会長の後を継いで第11代会長に就任、3期にわたりBSAの発展に尽くした。

特に力を入れたのが会員倍増計画とクワイア・フェスティバルの開催であった。会員倍増計

BSA創立100周年企画

ポール・ラッシュユから受け継ぐもの

VISION編集部では、BSA創立100周年記念プロジェクト企画として、生前のポール・ラッシュユを直接、間接に知っている人たちが、ポール・ラッシュユに関する著作および翻訳等を通じてポール・ラッシュユを身近に感じてきた人たちに「ポール・ラッシュユから受け継ぐもの」を書いていただくこととした。

内容は

1. ポール・ラッシュユとの関わり
2. ポール・ラッシュユとはどういう人か、その印象や思い出
3. ポール・ラッシュユから受け継ぐものは何か

VISION 172号から順次掲載する予定。

「令和2年7月豪雨」心からお見舞いを申しあげます

7月の初めから熊本県の球磨川流域を始め、九州全域で大雨による河川の氾濫や浸水が発生、その後豪雨は北部九州から中国、四国、近畿、東海、関東に広がりました。

被害にあわれた地域の皆様から心からお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復旧をお祈り申し上げます。

VISION編集部では、BSA創立100周年記念プロジェクト企画として、生前のポール・ラッシュユを直接、間接に知っている人たちが、ポール・ラッシュユに関する著作および翻訳等を通じてポール・ラッシュユを身近に感じてきた人たちに「ポール・ラッシュユから受け継ぐもの」を書いていただくこととした。

内容は

1. ポール・ラッシュユとの関わり
2. ポール・ラッシュユとはどういう人か、その印象や思い出
3. ポール・ラッシュユから受け継ぐものは何か

連載 忘れ得ぬ人々(5)

父 小川徳治について

聖アンデレ教会 マーガレット 小川春乃

父がこの世を去ってはや20年近く経ち、「小川徳治」を直接ご存じの方が少なくなりましたが、私の知っている父のことを思いつくままに書いてみました。



ウィルソン主教に牧杖を贈呈

アイレニアス 砂田郁郎君を偲ぶ

福岡聖パウロ教会 フランシス 外池圭一

最初の訃報はBSA顧問の倉石氏からであった。急ぎ砂田夫人に電話を入れた。そして、4月22日夜自宅で亡くなったことが判明した。絶対に俺より長生きすると信じていただけにショックで、しばらく呆然とした。思えば、今年の年賀状が届かなかった。同じ立教大学卒の同期の友だった。コロナ禍の中、笹森田鶴司祭を迎えての自宅で葬儀だったと聞き及ぶ。

か、他の社会は知らないような人でした。学生の時にチャペルにてカー

ル・プランスタッド、ポールラッシュ両師の薫陶を受け、米国へ留学し、卒業。帰国後すぐに立教大学で教鞭を執りました。第二次世界大戦の時には応召し、中国、マニラ、シンガポールへ出征。シンガポールでは、大聖堂が日本軍に占領されていたのを、「祈りの場」が守られるように交渉。また、ウィルソン主教の保護に尽力する一方、拘束されたオランダ大使の子息女三人の面倒を見たりと、日本軍に反する行為をしていたことになりました。

戦後の立教は金銭的にかなり苦しい状態で、当時は教育よりも学校の建て直しに奔走していたようです。私たちが一家の教籍は東京諸聖徒教会でしたが、距離が近いこともあって主日礼拝は立教チャペルへ通っていました。親子七人並んで礼拝する姿を、多くの卒業生の方々が思い出し、話してくださいました。父の最後の外出、礼拝出席は、2000年3月15日に聖アンデレ教会で行われた英国レスター

たが、彼もしばらくして福岡に転勤。再会を喜び合い、福岡教会を紹介し、「福岡同期の会」もつくり、交わりを深めた。彼の福岡在住の折はつらいこともあったようであるが、その後、再就職の相談を受け、私の知人に頼み、熊本FBSに就職できた。定年後東京に戻った彼から、しばらくして電話があり、BSA本部の会長に推薦された由。私は、「推薦されたなら、主の示された道と覚悟を決めて受け、最後まで職務を全うしなさい」と答えた。ふと寺内前会長、倉石前副会長の顔が浮かんだ。

教区訪日団との「平和と和解の祈り」でした。その中で車椅子の父の手からウィルソン主教に牧杖が贈呈されました。この礼拝に出られたことは、父はもとより私たちにとても嬉しく、感謝感激の一日となりました。

21世紀に入ってから五日間を生き、そして94年間の悔いのない生涯を閉じました。(賛助会員) 小川徳治氏は貿易商務学者。1957年エリザベス女王の戴冠式で渡英した折、旧知のウィルソン主教から「鷲の聖書白」(写真)を贈られ、今も立教学院諸聖徒礼拝堂で用いられている。



立教学院諸聖徒礼拝堂提供

1964年からBSAの第六代会長。米国留学中の体験をもとに立教にアメリカンフットボール部を創設し、初代部長を務めた。(編集部追記)

だが、彼もしばらくして福岡に転勤。再会を喜び合い、福岡教会を紹介し、「福岡同期の会」もつくり、交わりを深めた。彼の福岡在住の折はつらいこともあったようであるが、その後、再就職の相談を受け、私の知人に頼み、熊本FBSに就職できた。定年後東京に戻った彼から、しばらくして電話があり、BSA本部の会長に推薦された由。私は、「推薦されたなら、主の示された道と覚悟を決めて受け、最後まで職務を全うしなさい」と答えた。ふと寺内前会長、倉石前副会長の顔が浮かんだ。

BSAに入会しての思い 小川徳治先生の追憶も

福岡聖パウロ教会 ヨセフ 石松靖彦

私が受洗したのは昨年12月22日の日曜日で、その日は73歳の誕生日でした。73年前、私は大分県日田市で生まれました。日田市は毎年日本が一番暑い地域として、よくテレビに出る九州の片田舎です。実家は山林業で、仏間には左側に仏壇、右側には神棚と神仏がありました。毎朝、祖母、母親と一緒に参りするのが習慣でした。キリスト教とは全く違う雰囲気でした。

昭和40年4月に立教大学進学のために上京しました。1年生の時に必須科目として「聖書原論」がありました。試験の時は一夜漬けの勉強で、「一応「可」を取った記憶があります。つい最近、BSAの年表を見ました。第6代会長に小川徳治氏が選出された記事がありました。小川徳治元会長は立教大学経済学部の教授で「商業英語」を教え、同時に硬式野球部の部長もやっておられました。私は1年生の時、Fクラス

だ。ある時の電話では、悲鳴に近い内容もあった。よくぞ8年余、様々な職務を全うし、足立会長はじめ役員諸兄に引継ぎできたことを神に感謝したい。また、前会長を支えてくれた同胞の皆さん、本当にありがとう。砂田君は本来、憎めない優しい性格があり、家では趣味でメダカを愛する生活をしていました。神にこよなく愛された砂田君、安らかに！ (福岡支部 支部長)

在籍でしたが、その時のクラス担任がまさに小川教授でした。気さくな先生で「徳さん、徳さん」と呼ばせて頂いた記憶があります。これも何か因縁のようなものを感じています。

社会人になって4年後に結婚しました。家内は聖公会の信徒でした。そのため、私の子供は3人も受洗しています。家族の中で洗礼を受けていないのは私一人となり「家族からもよく「お父さん、死んだら一緒に教会のお墓に入れないね」と言われていました。

そんな中、教会の長老であり、大学の先輩である外池圭二さんから「石松君、73歳の誕生日を機に洗礼を受けて、君も家族と一緒に後押し入ろうよ！」の言葉に後押しされて受洗に至った次第です。

「祈禱と奉仕」のモットーは初めて聞くのですが、当たり前のように聞こえます。なんとなく信徒活動らしく思っています。当たり前のようにとは言いますが、今は「新型コロナウイルス」の影響で、教会での毎日曜日の礼拝もままならず、当たり前のことすらしばらく溜まりがちです。福岡ではBSA活動の一つに礼拝奉仕があります。これは熱心な働きだと思えます。アッシャー、サーバー等、自分でもできることがあれば参加するつもりです。今後、いろいろと勉強せねばと考えますが、理論に終わることなく、実際の働きに加わりたいと思います。皆様のご指導をよろしくお願ひ申し上げます。

聖路加フレンズは、健やかなところからだをつくるための 会員制健康クラブです 03-3541-1056 受付時間 平日9:00~16:00 (土・日・祝日を除く) 株式会社聖路加コーポレーション 聖路加フレンズ事務局 https://www.stlukes-friends.com/

創立の恩人 ポールラッシュ 学校法人メイウシヤマ学園 ハリウッド大学院大学 ハリウッド美容専門学校 〒106-8541 東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズハリウッドプラザ ☎ 0120-083394 www.hollywood.ac.jp

聖公会神学院入学礼拝

聖公会神学院は、延期していた今年度の入学礼拝を5月11日(月)午後1時から行った。

本科生は福永澄兄(東京教区)一人。

今年から導入された「信徒の奉仕・召命コース」には、尾関敏明(北海道教区)、直井岳(同)、染谷孝章各兄(横浜教区)の3名が入学した。福永、染谷両兄はともにBSA会員。



福永 澄(左)、染谷孝章(右)の両兄

佐々木道人前校長に代わって就任した中村邦介校長は次のようなはなむけの言葉を贈って、入学生の前途を祝福した。

「前例のない入学式になった。今年から「信徒の奉仕・召命コース」を開設し、3名の入学生を与えられた。聖職・信徒がそれぞれに与えられた賜物を生かしていくことが大切だ。」

40年前、カンタベリーからラムゼー大主教を日本に迎えた時、ある神学生が「聖職になっても説教が苦手です。いい方法はありませんか」と質問した。するとラムゼー大主教は「福音書そのものが主イエスの苦しみと悩みに満ちている。説教では自分の苦しみ、福音の苦しみを伝えればよい」と励ました。

あなたがたも将来への不安や心配はあるかもしれないが、この話を糧にして、学んで欲しい。(理事 ダビデ吉松英美)

神学院入学の抱負

思いを確かめつつ、思いに逆らわずに歩みたい

パウロ 福永 澄

私は幼児洗礼の恵みに与って以来、教会の皆さんの中で見守られ育ちました。小学校低学年より祭壇奉仕を始めたこともあり、自然と「聖職者になりたい」と思うようになりましたが、これは「召命」というよりは「憧れ」のような気持ちであったと思います。

社会人になってからは事情により教会から離れる時期もありました。しかし教会に戻って以来、様々な教会の働きに関わる奉仕をされている方々とお会い、教会の豊かさを実感する中で、自分の中に湧き起こる「神様のために働きたい」という思いとの葛藤をしてきました。

果たして自分のこの思いは本物ののだろうか?と問い続けましたが、答えを得るには至りませんでした。一方で、自分の中に湧き起こる思いを消すこともできませんでした。

その後、母教会の塚田重太郎司祭と面談を重ねる中で、先生は祈りをもって支えてくださり励ましてくださいました。そして、自分の心に湧き起こる思いを「召命と受け止めよう」と思えるようになったのです。さらに高橋宏幸主教との面談を通して自らの思いを冷静に受け止めるようになりました。勿論、自分の中にある思いが本物のものか?という疑いがなくなつたわけではありません。寧ろ、疑いつつも思いに逆らわずに歩みたいと感じています。今、自分の心にある思いは「自分の残された人生を神様のために、教会のために捧げたい」というものです。一歩一歩、誠実さをもって歩んでまいりたいと思います。お祈りのうちにお覚えいただければ幸いです。(聖マーガレット教会)

聖職への道

聖職候補生

セバスチャン 染谷孝章

昨年メサイア演奏会で学生時代の同期と久しぶりに集まりましたときクロークで大先輩木島副会長が私を見つけてるなり、黙って固く手を握ってくださいましたことが忘れられません。

3月末をもって31年の社会人生活を終え4月3日に満開の桜並木に迎えられながら聖公会神学院に入寮しました。これを書いているときはCOVID-19の影響で5月11日に延期になった入学礼拝を待っています。朝夕の祈りを一人礼拝堂で捧げ、すつきりとした中庭に目をやりながら図書館内の自習机に陣取り希望の書籍が手に届くこの上ない環境のもと、今年から専任講師をお勤めの山野貴彦先生にチュートリアルで頂いた課題図書「総説キリスト教」(マクグラス)を中心に読み進めています。主が備えて下さった準備のときです。

1962年横浜山手聖公会で

支部だより

BSA盛岡支部 2020年度総会

支部長 ルカ 赤坂徹

盛岡支部例会は毎月1回開催されていたのですが、牧師館・仁王幼稚園園舎の解体・建築工事で2019年7月から2020年2月までさらに、新型コロナウイルス感染症流行のため東北教区では主日礼拝を3月29日から5月31日まで休止で、例会が開催できませんでした。6月7日には感染拡大防止策をとりながら礼拝が再開され、6月21日にBSA総会が開催されました。私達の教会でも信徒の高齢化が進み、病気や施設入所のために礼拝に出席できない方々が増えています。

BSA会員は男性信徒の一部に過ぎないのですが、信徒奉事者、サーバー、使徒書朗読で礼拝奉仕に参加し、(学)聖公会盛岡こひつじ学園仁王幼稚園の役員として園舎の改築に携わり、今後の経営にも関わっていきま

す。例会は聖書の学びの場として、聖書を輪読して担当者が解説し、顧問の執事が補足しております。

総会では礼拝堂に間隔を空けて座り、マスクは写真撮影時に外しました。

会員の動き

聖職候補生 ルカ 宮田裕三兄は6月20日(土)徳島インマヌエル教会で行われた執事按手式で執事に叙任された。



支部総会の際の礼拝堂で

「交わりの輪を広げよう。一人が一人を」をモットーに地道な活動を目指します。

★一般ご家庭の引越 事務所引越
★オフィスの引越 のエキスパート!!
★フロアーの移動
★各種展示会セッティング etc..

Grec 株式会社ギンテック

港区港南3-4-12
TEL 0120-223-008
TEL 3471-5313

ホームメイド・チーズケーキの店

CHEESE CAKE JOHANN
HOME MADE

和田博子
目黒区上目黒1-18-1
TEL 3793-3503

立教企画グループ

学校業務受託、人材派遣等承ります。

株式会社 立教企画
株式会社 立教オフィスマネジメント
株式会社 立教ファシリティマネジメント
株式会社 立教ライブラリーマネジメント

http://www.rikkyo-planning.co.jp

特集 コロナの日々ーわたしのステイ・ホーム

はじめに

新型コロナウイルス感染症の猛威は収束の気配がなく、再び「非常事態」に引き戻され兼ねない昨今です。すでに3ヶ月以上も不自由な暮らしを強いられ、この難関をどのように受け止め、またどう過ごしたのか、BSA会員に投稿を呼びかけました。ここに多くの方々の声を特集としてご紹介します。

(掲載は氏名の50音順)

感染者ゼロの岩手から

盛岡聖公会

ルカ 赤坂 徹

(学)聖公会盛岡こひつじ学園 仁王幼稚園と盛岡聖公会牧師館の建築が昨年10月から始まり、本年2月末に完成しました。BSA会員を含む高齢者が教会に通えなくなり、BSA総会には聖信受領者総会の後、1月末に予定していましたが、総会では難しいので、婦人会、園舎と共に新園舎が使えるまで待ちました。その頃に新型コロナウイルス感染症が各地で蔓延し、東北教区として3月29日から5月3日まで主日礼拝等を休むことになりました。その後、2回にわたり延期が通告され、6月7日に再開となりました。復活日、聖霊降臨日の礼拝ができたのは初めてでした。

メールができないBSA会員には週報や教区報を郵送しました。東日本大震災では洗礼盤が傾きましたが、礼拝を続けられました。BSAの活動が教会全体、特にBSAの活動に影響を与え、新たなチャレンジを模索しています。

(盛岡支部長)

コロナウイルスとの戦い

柏聖アンデレ教会

ミカエル 蘆田信裕

今回の新型コロナウイルスの流行は政治、経済、社会、人間関係、リスク管理等、実に多くのことを考えるきっかけを与えてくれた。もちろん宗教の果たす役割も問われていると思う。ここでは柏聖アンデレ教会の信徒として何を感じ、どのように行動したかを述べたい。

礼拝休止の知らせは驚きだった。教会に行き礼拝を捧げるという当たり前の日常が突然消え去り、対策を話し合う場さえなくなった。教会委員の務めとしてファックス、メール、ホームページ、個別電話で礼拝休止の連絡はしたものの他に何かできることはないかと案を巡らした。東京に住む姪の通う教会ではホームページを通してLiveの礼拝を始めると聞き、早速姪と三重県に住む姉夫婦と千葉の我々夫婦で参加した。1人の牧師が司式、奏楽、説教全てをこなされていたがインターネットは確かに我々を繋いでいた。眼から鱗の体験だった。90人が視聴していたと後で聞き、新しい宣教の姿を垣間見られる思いだった。引きこもる若者にも、高齢で礼拝に出ることができない人にも、病床にある人にもメッセージが届いてたに違いない。

同様のLive礼拝を当教会でも提案したが残念ながら受け入れてもらえなかった。少し反抗的であったが、テレワークの会議システムを利用して日曜日の10時30分に信徒有志を募って「朝の礼拝」を行った。聖書朗読を分担し、説教を代読し、交代で代読した。礼拝堂を映し出すLive礼拝とは一味違う家庭集いのLive版のような心温まるものとなった。高齢者は参加出来ない、ネットは危険と反対する声もあったが、だからこそ若者の協力が得られるメリットもある。新しいことに挑戦しなければ聖公会に明日はないとの思いで始めた。

コロナ雑感

松戸聖パウロ教会

フィリポ 石原博之

小学1年、5年、中学1年の孫は約3か月の学校空白生活を

送りました。今後この経験を活かしてどのように成長するか、期待を持って見守る姿勢が必要と考えます。

「今、欲しいのは普通の学校生活・空白期間の学びの保証をしてほしい。夏休み返上、詰め込み、タブレット端末で遠く教育でなく、先生の授業を受けたい」と話し合い、行事を創り上げる勉強がしたい」と投書した高校生に同感いたします。

東大出版局は、感染者個人の表裏が政治的に操作されること、疾病に対する大衆の不安が個人への差別とつながる危険性を指摘しています。グローバルな移動が活発化する中で、病気が伝播するメカニズムを解明し国内のデータにとどまらず各国が連携し、監視システムを整備して気象予報の様な感染予報が一般化する時代が訪れる社会を期待します。

亡き妻に花を手向ける

林間聖バルナバ教会

クレメント 金子義雄

私は今年で80歳になりました。ステイホームは自然体です。昨年5月に妻を亡くし、家事も結構あります。妻はガーデニングを趣味とし、庭のあちこちに草花を植えていました。その手入れにも余念がありません。桜が満開の頃に納骨を予定していましたが、3月下旬に庭の花々をたむけるため摘んで、鎌倉の教会墓地で納骨礼拝を行いました。礼拝後、墓地の丘の上がって鎌倉の海を眺めると平日にもかかわらずサーファーが、遠くに見える江の島の海岸まで沢山いました。緊急事態宣言の発令される10日ぐらいい前でした。

5月下旬に自粛措置も少し緩やかになったので、逝去後1周年記念にと庭の花々を摘んで教会墓地を訪れました。納骨堂に花をたむけた後に、墓地の丘の上がって海を眺めるとサーフレアや遊ぶ人の姿は殆んど見られませんでした。遊ぶことを自粛した人達の節度には感心いたしました。

その後、納骨堂に戻り、今は妻と共に天に召されている方達

が表示されたお名前を逐一見ると、懐かしい記憶を辿りました。その方達の中に20年近く前から一緒にマタイ福音書の勉強会に参加していた方がお二人おられました。お二人とも深い信仰をお持ちで、聖書をよく読み、勉強会ではいつも適切な発言をされておりました。お二人のこと、勉強会のことを思い出しているうちに、もう一度、福音書とあの時の関連書物を読みたいという気持ちから静かな鎌倉の教会納骨堂の前に座っていた時に思い巡らしたことです。

市川聖マリヤ教会
グレイリス 神志那愛恵
非常事態宣言を受けて在宅勤務がメインになったので、春の間は実家に戻って、母と愛犬二匹と過ごしました。普段は一人暮らしで何かと適当になりがちですが、実家では規則正しい生活を見直す機会になりました。(おやつも欠かさず食べていたので、食事のバランスはブラスマイナスゼロだったかもしれませんが...)

読書三昧

市川聖マリヤ教会

グレイリス 神志那愛恵

日中はまとまった時間が持たないので、読書に勤しみました。前半期間は主に死刑に関するルポを、後半は読まず嫌いな村上春樹さんの作品など月に9冊位のペースで読めて満足です。本は心の栄養！元の生活に戻っても、出来るだけ多くの本と出会いたいと思います。皆様、オススメの作品があれば是非教えてください。

ネット礼拝、健康管理など
三光教会
バルナバ 萩原輝晃
新型コロナウイルスは一旦収束するかと期待していましたが、再び新たに陽性者が増加してまいります。主日の礼拝が休止してからも間もなく4ヶ月近くが経過し、教会との距離が離れて行く様な気がしております。最近ではパソコンの動画配信に

よる主日の礼拝に参加しておりますが何か物足りなさを感じているのは私だけでしょうか。日常生活に於いては、交通機関による外出がなくなり運動不足気味ですが、努めて20年以上続けている早朝のラジオ体操と、近くの人通りの少ない時間と場所を選んで一時間ほど散歩するのが日課となっております。

藤沢聖マルコ教会
イサク 堀井 明
私は、八十も半ばの今になって大変な時期を迎え、当惑しております。毎日、テレビや新聞のマスクを通して、世界的な新型コロナウイルス感染をいやでも目にし、外出も人との接触も出来ない状態ですが、これは人類に對する神の怒りなのかと思うくらいです。

コヘレトの言葉

藤沢聖マルコ教会

イサク 堀井 明

ある時、NHK Eテレの「この時代の」で「コヘレトの言葉」の番組に目を惹かれました。コヘレトには「空の空、一切は空である」という有名な文があり、色即是空を連想しますが、コヘレトの空は「束の間」と読むそうです。

若者よ、あなたの若さを喜べ。若き日にあなたの心をたのませよ。(中略)
若さも青春も空である。

(11章9〜10節)。
NHK Eテレ「この時代の」講師・東京神学大・小友聡教授
放送：第3日曜日 5時〜6時
第3土曜日 13時〜14時
2020年9月まで

コロナウイルス感染症 介護施設では

清里聖アンデレ教会

武藤直二

3月末まで特別養護老人ホーム「愛の園」に勤務していました。介護施設・事業所では日頃から感染症に関する職員研修を実施し、日常的にうがい・手洗いを実践して感染症に備えてきました。

慢性的な人出不足、更に今般マスク・消毒薬などが不足する中、入居者・利用者との濃厚接触が当たり前の現場で介護・看護はじめ施設職員全員が、懸命をもつて着々とケアを続けています。

大阪教区竹林経一司祭から「コロナ時代の僕ら」(パオロ・ジョルダノ著・早川書房)をご紹介いただきました。人々の繋がりを侵すことの災いに立ち向かうために、私たちは何をすべきだったのか、何をすべきでなかったのか、これから何をすべきなのか。一読をお勧めいたします。

駒ヶ根便り

長坂聖マリヤ教会

オーガスチン 村瀬俊幸

今年も半年が過ぎました。コロナウイルスが世界中で大流行した年と記されることになるのでしょうか。そこには今までの変わらぬ、かけがえのない多くの営みがあったことにも心をよせたいと思います。

ここ信州でも地域の敬老会やスポーツ大会、自治会の集まりなど中止になりました。最近では感染対策に気を配った動きになっていきますが、生活は変化しなと感じます。

長野県駒ヶ根市に移り住んで2年が過ぎました。きっかけは、妻が原因も治療法もまだわからない病に罹り、障害と共に生きていくことになったことです。(5面の上に続く)

(4面の下から) リハビリを最優先して、できれば自然に囲まれゆっくり生きていきたいと入院中から話し合っていました。

こちらに来て地元の総合病院の医師やスタッフの励ましに支えられ、助けられています。2つのアルプスや天竜川の流れを眺め、伊那谷の移ろいを感じながらリハビリのある暮らしが続いていくことに感謝の日々です。

コロナ禍を生きる

市川聖マリヤ教会 ステパノ 渡邊雄介

今年の大斎節から現在に至るまでのコロナ禍の日々は、私たち人類にとって未曾有の事態となり、多くの人々の日々の生活果ては人生にまで影響を及ぼしています。

もちろん、私にとってもそれは例外ではなく、この数か月間、予定されていた公私の様々な行事が中止となったばかりか、日々の生活自体が今までに経験したことの無い試行錯誤の毎日となっていました。

まず、教会の礼拝がなくなり、礼拝が休止されたわけですが、受洗して約20年、主日礼拝をほぼ欠かしたことがない私にとっても、教会に行かない日曜日というのは違和感がありました。

この間、関係者のご尽力により、日本聖公会各教区・各教会におけるウェブによる礼拝等配信が定着し、礼拝のない日々の寂しさは埋まりつつあります。

大きなものがあります。仕事の形態も大きく変わりました。私の勤務先では、4月初旬の緊急事態宣言発令に伴い業務停止となり、一時自宅待機を余儀なくされました。その後、時差出勤、時短勤務、テレワークといった、今まではどちらかといえば例外的な働き方だったものが原則となり、私もテレワークと出勤を必要に応じて併用しています。

コロナ禍の社会にあっては、他者への配慮が今以上に求められます。私たち一人ひとり

がちよっとした想像力を働かせ、行動することにより、結果としてコロナ禍以前より生きやすい社会となるよう望みます。

最後に、新型コロナウイルス感染症で亡くなった方々の魂の平安とご家族への慰めを祈るとともに、私たちにこのコロナ禍を前向きに生きていく力が与えられますようにと願い、祈りたいと思います。

BSA関連の コロナウイルス対応

BSA 理事会…3/6月中止
特別委員会…3/6月中止
100周年プロジェクト…3/6月中止
同「ロゴ・マーク」入選者選考委員会…延期
青少年キャンプ…3月31日(火) (4月1日(木)中止)
BSAセミナー…延期
信徒叢書委員会…編集業務をメールで実施。

「VISION」170号および171号…それぞれ4月12日(日)および7月末に発行

聖公会神学院 卒業礼拝…3月9日(月)、関係者のみ約50名。懇親会中止。礼拝堂に消毒液設置。

入学礼拝…4月6日(月)→5月11日(月)に延期。校友会、後援会関係は約10名。懇親会中止。礼拝堂に消毒液設置。

新学期の授業…一部オンライン授業実施。

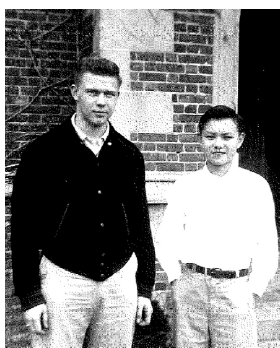
ウイリアムス神学院 卒業礼拝…3月13日(金)参列者30名ほど。「み言葉の礼拝」をベースに実施。式後に会食なしに消毒液設置。

投稿

アメリカ留学スポンサーの ポール・ラッシュ

南町田支部 サムエル 吉田昌夫

私がポール・ラッシュさんを知る事になったのは、1952年から四年間、アメリカのニューヨーク州の聖公会系のクレイジーリベラル・アート大学(Hobart College)に留学した際、その費用の一部を出してくださったスポンサーだったからである。この留学は私の人生の中で一身上の重大事といつてよいほどのことだったので、ポール・ラッシュさんの支援は本当に大きな恵みだったのである。



学生寮の前でルームメイトと

ポールさんに初めて会ったのは、1952年のことであった。当時私は高等学校を卒業してから大学受験に失敗して浪人中で、失意の状態であったといつてよい。ただその時、漠然と外国に留学して自分の視野を広げたいと思っていたことは確かである。私の母方の祖父「*木村重治」(元BSA名誉顧問)は明治時代にホバート大学に留学した人だったので、この大学に行くきっかけをつくってくれた。入学から授業料全額補助のスカラシップをもらえることにはなつたが、寮費、食費などの生活費と渡航費(貨物船での太平洋横断)は出なかった。

その時私を助けてくださったのが、祖父の昔の友人で、アメリカ人司祭の方2人とビジネスマンの方2人、それに日本BSAで活躍していたポール・ラッシュさんであった。彼に初めて会ったのがいつであったか、私の古い日記を調べてみたら、それは1952年11月30日の、立教大学で開催されたBSA設立25周年感謝礼拝の席上だったのである。ポールさんはアメリカ人にしては背が低い、しかし横幅の広い、どちらかといえば童顔のこにこした笑い顔が目立つ方であったという印象が強い。その時、私の祖

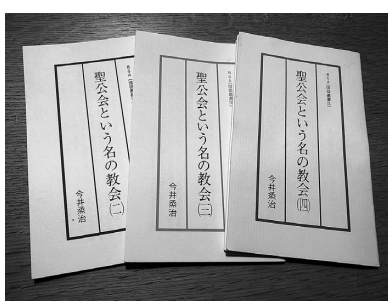
信徒叢書のある風景(5)

聖職者が勧める信徒叢書

2月の末、北関東教区・浦和諸聖徒教会の金子嘉代子さんから、信徒叢書の今井丞治司祭著「聖公会という名の教会」II、III、IVを各7部受注した。

金子さんによると、北関東教区の聖職養成神学塾で、講師の宮崎光司祭立教学院チャプレン)から紹介され、浦和諸聖徒教会の参加者たちが発注した。

神学塾では、英国の教会、祈祷書、礼拝について講義が行われた。宮崎司祭は、受講生にさらに学習を深めてもらうためにという思いから、前記信徒叢書を勧めてくれたようだ。



本欄でも以前紹介したように、林間聖バルナバ教会で信徒叢書の輪読会が始まったのは、同教会の片山謙司祭の助言に基づいたものであった。同教会では、10冊近い本を輪読した。

このように聖職者による指導、あるいは推薦がきっかけで、信徒叢書に親しむようになった人たちがいることは、注目していい。

武藤六治主教は「信徒叢書こそ、BSAそのものである」と言っておられる。

聖職者の助言には、説得力がある。これからも多くの聖職者から信徒叢書の推薦をお願いできれば幸いである。

BSA信徒叢書 新シリーズ刊行の動き

信徒叢書委員会

BSA信徒叢書「米國聖公会開拓時代から現代」(二)(飯田徳治著)が2007年3月に刊行されてから12年以上になる。信徒叢書は、信徒向けの文書伝道の書として「聖公会という名の教会」(一)(竹内寛著)が1988年4月に発行された。幸いに好評のうちに世に受け入れられ、以後およそ20年間に18巻まで発行された。

キリスト教や聖公会の歴史と特色、聖書は何を語っているか、祈祷書、礼拝、洗礼、十字架、奇跡といった身近な問題や疑問に簡潔に答える手頃な「読本」として愛されてきた。

支部活動での勉強会や大斎節講話のテキストなどとして広く活用され、注目は現在も続いている。研修会で副読本として推薦する聖職者もいる。

また、必ずしも信徒ばかりではなく、教会や礼拝堂を訪れた人たちの間で読まれていたことが本紙の連載「信徒叢書の風景」で確認されている。16頁、字数にして8,000字から10,000字の小冊子ではあるが、それぞれの著者が全力で執筆されたことが内容の密度の濃さとも文量から窺われる。

そのように今も広く読まれている信徒叢書であるが、最近では、総会のたびに「内容が古くなった」、「新しい著者による新しいテーマを取り上げて欲しい」といった声が多く聞かれるようになった。

信徒叢書委員会では、こうした要望を受け、一年ほど前からBSA創立100周年記念プロジェクト活動の一環として、新しい叢書の発行に取り組んで来た。2021年には再開第1号を発行するよう努力を重ねている。

歓迎 新入会員

ミカエル 溝田悟士兄 (松戸聖パウロ教会) (手違いにより前号で未掲載となりました。お詫びいたします。)

(編集部追記)

清里高原だより 清泉寮ニユース

全世界を襲ったコロナ禍 自然の力と恵みで癒しのひとときを 感染拡大予防策を図った清泉寮

いつもと変わらない八ヶ岳と清泉寮

2020年の初頭に発生した新型コロナウイルス感染症は、全世界で感染者数が1千万人を超えるパンデミック(世界的流行病)となりました。日本国内においても感染は広がり、4月7日の非常事態宣言の発令以降、急激な感染拡大こそ一旦収まりましたが、依然として感染者は確認され続けています。当たり前前に感じていた、安心して暮らせる日常がいつ戻るのはまだまだ分からない状況です。

清泉寮でも、ゴールデンウィークには全ての施設を封鎖し、感染拡大の予防に取り組みました。

現在は、各施設で「感染拡大予防のガイドライン」に沿って、感染拡大の予防策を図りながら、お客様をお迎えしております。6月20日の県境をまたぐ移動が解除されて以降、徐々に訪れるお客様も多くなってきました。

不安の絶えない日々が続いていますが、八ヶ岳にはいつもと同じさわやかな風が吹き、清泉寮の森には命が溢れています。この夏は開放感のある清泉寮前広場で、思い切り深呼吸をしてみたいいかがでしょうか？
毎年秋に行われる「ポール・ラッシュ祭」八ヶ岳カンテ

「フェア」も、大勢の方々が集まり交流や飲食を行うという性格上、本年度の開催は残念ながら中止という結論に至りました。



写真・清泉寮前広場

※新型コロナウイルスの影響で、営業内容が変更になる場合がございます。清泉寮ホームページやお電話で、あらかじめ最新情報をご確認ください。

清泉寮の自然環境と恵みで免疫カアップ!

① 清泉寮 夏のご宿泊のご予約を承っています
自然豊かな森での散策や森林浴は、五感を刺激し、自律神経の安定や免疫機能の改善効果があると実証されています。
涼しい朝夕には牧草地や自然散策路で散歩、日中は吐竜の滝

のある川俣溪谷を散策すると、緊張感や疲労感が緩和され、心身が活気づきます。八ヶ岳界隈の農家さんがお届けする旬の食材を使ったお食事は、「じゅらんアワード2019」の朝食部門で銀賞を受賞。有機ジャージー牛乳と高原野菜を存分に召し上がって、免疫力アップを目指しませんか？

お問合せ・清泉寮フロント
0551-48-2111



② 身体に嬉しい、オーガニックにこだわった清泉寮ギフトのご案内
清泉寮では有機ジャージー牛乳をふんだんに使ったアイスクリュームや乳製品、ミルクパンといった清泉寮ならではの人気グルメ商品のほか、山梨県産の完熟フルーツで作ったジャムや、清泉寮伝統のビーフカレーなど、自慢の商品を各種取り揃えています。今年には全てオーガニック材料を使った、こだわった新作のアイスクリュームもラインナップに加わり、安心・安全

おいしい清泉寮の味をご家庭でお楽しみいただけます。お中元やご自宅用にギフトセットの取り扱いがございます。ぜひお問い合わせください。
お問合せ・清泉寮ジャージーハット
0551-48-4441
※取り扱い商品につきましては清泉寮ホームページからご覧いただけます。

〈人気商品のご紹介〉

清泉寮有機ジャージー牛乳として、日本で初めて「有機JAS規格」の認証を受けた牛乳。様々な安全基準をクリアし、牛はもちろんのこと、人と地球の健康を考えた牛乳です。
清泉寮パン工房のパン各種
自家製天然酵母や有機小麦粉、天然塩などこだわりのつまったパンの美味しさを、フレッシュなままお届けします。水の代わりに有機ジャージー牛乳を使ったミルクパンは一番人気♪



「VISION」文芸

野田 徹

果ごもりや手作りパンの腕を上げ見え隠れして夏の木立に鹿の群れもみじ葉の今は緑の五月晴れ

松岡正治

よい休みなればと願う胡瓜かな

定年や朝鷺の近く迄

磊落の人になりたし夏の朝

補聴器に慣れし手付きや風光る

新緑や神学院の一年生

新刊案内

大郷 博 著

CADINO de ABRADO
あぶらむへの道 ― その旅の途上で出会った人々

(あぶらむ物語 Ⅱ)

(社)あぶらむの会 発行
定価 ¥1,760円+税

訃報

金川 孝兄 (83歳)

(日本キリスト教団鳥坂教会)
2020年4月21日逝去

アイレニアス 砂田郁郎 兄 (86歳)

(東京聖三一教会)
2020年4月22日逝去

パウロ 並木伸裕 兄 (82歳)

(林間聖バルナバ教会)
2020年5月9日逝去

サムエル 岡野 峻 兄 (88歳)

(聖パウロ教会)
2020年6月28日逝去

編集後記

コロナ禍によるステイ・ホームの実態について、地域的、年齢的にできるだけ広い範囲の方10名に書いていただき、特集を組みました。ご協力ありがとうございました。ごとうございました。
「忘れ得ぬ人々」の小川徳治氏(第6代会長)が石松靖彦さん(新入会員)の大学のクラス担任であったり、木村重治氏(元名誉顧問)が吉田昌夫さん(アメリカ留学)の筆者の祖父に当たるなどが明らかになり、今号では図らずも明治生まれのBSAの先輩を身近に知る機会が与えられました。
この度、松田正人さん(真光教会)と内野明和さん(千住基督教会)が編集作業に新たに加わりました。これからは6名の陣容でより良き紙面作りを目指します。(N・H)